

令和7年 10月 31日

## 東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

## 設置者

住所 新宿区市谷加賀町2-4-27-3F

氏名 株式会社フューチャーフロンティアーズ 代表取締役 橋本恵理

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1（1）①の規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名		早稲田フロンティアキッズクラブ								
2	学童クラブの所在地		郵便番号	169-0051	住所	東京都新宿区西早稲田3-17-20 animonishiwasedaII 3階					
3	設置・運営形態		民 設 民 営								
4	設置主体	名称		株式会社フューチャーフロンティアーズ							
		住所		郵便番号	162-0062	住所	東京都新宿区市谷加賀町2-4-27-3F				
		代表者		代表取締役 橋本恵理							
5	運営主体	名称		株式会社フューチャーフロンティアーズ							
		住所		郵便番号	162-0062	住所	東京都新宿区市谷加賀町2-4-27-3F				
		代表者		代表取締役 橋本恵理							
6	学童クラブ事業開始年月		平成	22	年	4	月				
7	認証学童クラブ事業開始年月		令和	8	年	3	月				
8	支援単位 <sup>(※ごとの状況)</sup>	早 キ 稲 ツ 田 ズ フ ロ ラン ブ テ A イ ア	専用区画面積	(部屋名)	82.3 m <sup>2</sup>	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)			10.29	m <sup>2</sup>	
			児童数	8	名						
			職員体制	放課後児童支援員（常勤）			2	名	放課後児童支援員（非常勤）		
9	開所時間	平日		放課後から	20時	まで					
		土曜日・長期休業期間		8時	から	20時	まで				
10	国庫補助の有無		有								
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無		有								
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無		有								
13	長期休業期間中の昼食提供		有	夏季休業期間		30	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (学童クラブによる手配)		
						35	(夏季休業期間の全日数)				
			有	冬季休業期間		4	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (学童クラブによる手配)		
		13		(冬季休業期間の全日数)							
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有(別紙様式2のとおり)								
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有(別紙様式2のとおり)								
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無		有	令和	8	年度	受審予定				
16	直接契約の有無(民設民営の場合のみ)		有								
17	利用料	月額	5,000	円							
		協議書提出有無 (月額利用料14,000円を超過する場合)									

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、第1号様式乙に記載ください。

## 活動内容の詳細

第1号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

## 1 児童の意見を聞く場や機会の創設

## 具体的な内容

普段の生活中では、帰りの会を通して児童一人ひとりの意見や感じたことを共有し、活動内容やルールの改善につなげている。話しやすい雰囲気づくりを大切にし、児童が自ら考え、発言する経験を重ねることで主体性を育んでいる。また、「なんでもそうちんポスト」を設置し、無記名でも意見や要望を伝えられるようにしております。集まった声はスタッフ会議で共有・検討し、可能な範囲で反映している。さらに、活動企画や行事の内容を子どもたち自身が話し合って決める機会を設け、自分たちのクラブを自分たちでつくる意識を育てている。

## 2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数	具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎 日	室内では卓球を中心に、机を移動させてボール遊びを行うなど、限られた空間でも工夫して身体を動かす機会を設けている。外遊びでは近隣の公園を利用し、鬼ごっこや大縄跳びなど、友だちと協力しながら思い切り体を動かしている。さらに、長期休みには少し足を延ばして戸山公園などへお弁当を持って出かけ、自然の中でのびのびと遊びながら体力づくりや季節の体験を楽しんでいる。
「製作活動等」	毎 日	季節や行事に合わせた制作物づくりを行い、地域のイベントやクラブ内の装飾としても活用している。廃材を使った自由な作品づくりにも取り組み、想像力や工夫する力を育んでいる。また、折り紙やお絵描き、織物、紙粘土などはいつでも自由に取り組める環境を整えており、子どもたちが自分のペースで創作を楽しみながら表現する喜びを味わっている。
「地域の文化等に触れる体験」	2 回	地域の文化や人とのつながりを深める体験を計画している。日々の外遊びで甘泉園の職員やご利用者との交流を通して地域との関係を育んでいる。ハロウィンでは今年から商店を訪問し地域の方々とふれあう機会を設けます。また、夏祭りには近隣の子どもたちにも声をかけ、交流の輪を広げている。さらに、早稲田大学のサークルと協力し、ボランティア活動や外国の方との交流など、多様な文化に触れる体験を継続していきたい。
「自主学習」	毎 日	下校後はまず宿題に取り組む時間を設け、落ち着いて学習できる環境を整えている。職員が声をかけながら進行を見守り、自分で学ぶ姿勢を育てている。宿題が終わった後は、児童が興味を持ったことをその場で調べたり試したりできるよう支援しており、本やインターネットを活用して関心を広げ、自主的な学びにつなげることを大切にしている。
「児童の意見を反映させた行事」	4 回	子どもたちの意見を反映させた行事として、夏休みの終わりには「夏祭り」を開催している。テーマや出店内容、装飾などを児童が話し合い、一ヶ月かけて準備を進めている。また、ハロウィンイベントでは仮装やゲーム内容を子どもたちが企画し、グローバルな感覚を養う非日常的なワクワク感のある一日となっている。自分たちで考え、協力して形にする経験を通して、達成感や主体性、仲間とのつながりを育んでいる。その他、誕生日会、遠足、キャンプなどの行事で児童の意見を反映させた内容を取り入れている。

## 3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	は い	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	は い
---------------------	-----	-------------------------	-----